

日銀短観(6月調査)予測

～わが国景気の調整局面入りを裏付ける内容に～

<業況判断DI>

- (1) 日銀短観6月調査は、わが国景気の調整局面入りを裏付ける内容となる見込み。具体的には、①鉄鉱石、小麦、原油などの原材料価格の上昇による企業収益の圧迫、②所得が低迷するなかでのガソリン・食料品の値上がり背景とした家計の購買力の低下、③サブプライムローン問題の長期化による世界経済の減速、の3点が企業マインドの悪化に作用。全規模全産業ベースの業況判断DIは5期連続で低下し、前回調査対比▲6ポイントに(水準でみると▲10%ポイント)。
- (2) 内訳をみると、大企業製造業は、新興国・資源国向け輸出の増勢に支えられてはいるものの、①原材料価格の上昇が続くなか、コスト増加分の製品価格への転嫁が十分に進んでおらず、売上高経常利益率が低下傾向にあること、②米国向け輸出の落ち込みを主因に、輸出の伸びが鈍化していること、などから前回調査対比▲8ポイントとなる見込み。
- (3) また、中小企業は、大企業に比べて原材料価格上昇分の販売価格への転嫁が困難であることなどから、全産業ベースで前回調査対比▲9ポイントを予想(水準でみると▲20%ポイント)。非製造業を中心に、大企業に比べ景況感の悪化が目立つ格好に。
- (4) 先行きについては、①新興国・資源国向け輸出の増勢の維持、②住宅投資の持ち直し、などが見込まれるものの、①原材料価格の高止まり、②所得の低迷や物価の上昇を背景とした消費下振れの可能性、などが企業マインドの悪化に作用。以上を踏まえ、本年9月までを想定した「先行き見通し」DIについて展望すると、足元での円安傾向などから、大企業製造業では小幅な改善が予想されるものの、総じてみると慎重な業況感が示される見通し。

(図表1)業況判断DIの予測

(「良い」-「悪い」、%ポイント)

		12月	3月	6月	6月	先行き
		(実績)		(前回見通し)	(今回当社予測)	
製造業	大企業	19	11	7	3	4
	中堅企業	10	5	▲1	▲5	▲6
	中小企業	2	▲6	▲9	▲13	▲15
	全規模	9	2	▲2	▲6	▲7
非製造業	大企業	16	12	13	9	9
	中堅企業	2	▲3	▲6	▲8	▲8
	中小企業	▲12	▲15	▲21	▲24	▲25
	全規模	▲3	▲7	▲11	▲13	▲14
全産業	大企業	17	12	10	6	6
	中堅企業	6	1	▲4	▲6	▲7
	中小企業	▲7	▲11	▲17	▲20	▲21
	全規模	2	▲4	▲7	▲10	▲11

＜設備投資計画＞

- (1) 2007年度の設備投資実績（全規模全産業、土地を含みソフトウェアを除く）は、前年度比+2.1%と予想。前年度比ではプラスを維持するものの、原材料価格の上昇を主因とした業績の悪化を受け、前回調査対比▲2.1%ポイントの下方修正となる見込み。
- (2) 一方、2008年度計画は、①原材料価格の上昇によるコスト負担の増加、②消費の伸び悩みによる売上の低迷、などを背景とした企業収益の悪化を受け、前回調査に続き前年度比マイナスの計画となる公算（全規模全産業ベースで前年度比▲2.7%）。
- (3) 大企業製造業についてみると、新興国・資源国向け輸出の拡大がプラスに寄与するものの、内需の伸び悩みに加え、米国向け輸出の減少が先行きの懸念材料に。2008年度の設備投資計画は前年度比+0.3%となり、前回調査時点の当初計画と同程度の水準にとどまる見通し。

(図表2)設備投資計画の予測

		2008年3月短観		2008年6月短観:当社予測			<参考>	
		前年度比		前年度比		3月対比 修正率 2008年度	2007年6月短観	
		2007年度 (見込)	2008年度 (計画)	2007年度 (実績)	2008年度 (計画)		07年度 (計画)	3月対比 修正率
大企業	製造業 (25)	9.5	▲3.3	5.7	0.3	0.1	11.2	4.8
	非製造業 (42)	5.2	▲0.6	3.1	1.7	0.3	5.6	1.9
	全産業 (67)	6.8	▲1.6	4.0	1.2	0.2	7.7	3.0
中堅企業	製造業 (5)	2.4	▲3.3	1.4	▲1.1	1.3	5.4	5.1
	非製造業 (11)	▲2.2	▲2.0	▲4.2	0.9	0.9	3.7	1.1
	全産業 (16)	▲0.8	▲2.5	▲2.4	0.2	1.0	4.2	2.3
中小企業	製造業 (6)	▲5.7	▲20.7	▲3.8	▲20.0	2.9	▲18.7	8.6
	非製造業 (11)	1.3	▲25.9	0.3	▲23.8	1.7	▲15.0	6.0
	全産業 (17)	▲1.1	▲24.2	▲1.2	▲22.5	2.1	▲16.3	6.9
全規模	製造業 (36)	6.0	▲5.8	3.6	▲2.9	0.8	5.5	5.3
	非製造業 (64)	3.2	▲5.0	1.3	▲2.6	0.6	1.8	2.3
	全産業 (100)	4.2	▲5.3	2.1	▲2.7	0.7	3.1	3.4

(注1) 土地を含み、ソフトウェアを除くベース。

(注2) カッコ内の数値は2006年度全規模全産業投資額に占めるウエイト(百分比)。

(図表3)設備投資計画の修正状況
(前年度比、全規模全産業ベース)

